

各 位

2016年7月19日

株式会社 オロ

フュージョン株式会社が基幹業務システムに オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」を導入

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、フュージョン株式会社（北海道札幌市 代表取締役社長 佐々木 卓也、以下フュージョン）がオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）を基幹業務システムとして導入したことを発表いたします。

また、ZAC 導入に至る経緯と導入後の効果について伺った特別インタビューを ZAC Enterprise 製品 Web サイトにて公開いたします。

<インタビューピックアップ>

- ・新管理体制構築のために、ZAC を導入した理由とは？
- ・なぜ、ZAC 導入が社員の損益追求意識の向上につながったのか？



■案件別損益管理と、内部統制強化の実現が ZAC 選定の決め手

フュージョン株式会社は、コンサルティングから、データ分析、システム的设计や構築、DM などのダイレクトプロモーションまでをワンストップで行う総合マーケティングサービスプロバイダです。

同社においては、案件別の損益が正確に把握できないことで、売上に対して期待通りに利益が伸長していかない事が経営課題でした。

そこで、案件別の損益管理を中心とした新管理体制の構築を目指し、ERP 導入の検討を開始。ERP 導入を機に、組織の抜本的な改革を行うことを目的としていた同社に、「案件別損益管理」、「内部統制の強化」を強みとして持つ ZAC がマッチしました。

■合理的な経営判断の実現と、社員の損益追及意識の向上

ZAC からアウトプットしたデータを基に作成した帳票を会議で共有し、案件ベースでの損益が正確に把握・分析できるようになったことで、合理的な経営判断が実現。また、グループウェアで行っていた勤怠管理を ZAC に移行し、工数入力の結果が案件ごとの損益として可視化されるようになったことで、各社員の損益追及意識の向上へも繋がりました。

損益管理を中心とした新管理体制を ZAC 導入によりどのように構築していったのか。

ZAC の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【フュージョン株式会社 ZAC 導入事例】

<https://www.oro.co.jp/zac/casestudy/case44.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

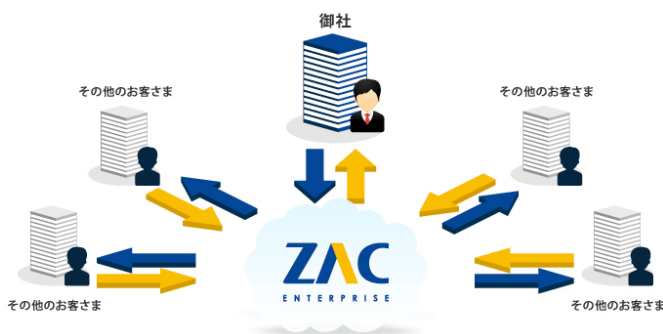
株式会社オロ マーケティンググループ 担当：西村 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」について

ZACはプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERPです。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を持ち、機能単位ごとの月額 SaaS 利用も可能です。2006年の提供開始以来、350社以上の導入実績、80,000ライセンスの販売実績を持ちます。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

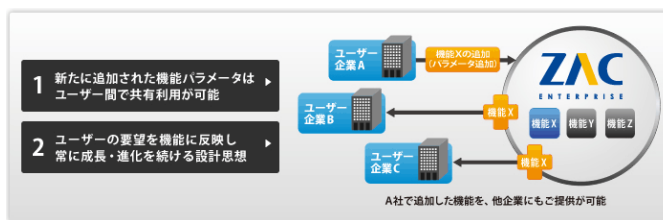
クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンターで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。



ZAC Enterprise の利用イメージ

特長2 パラメータ設計の機能優位性

ZACはユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

ZACは広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業 (順不同)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 株式会社カヤック | 株式会社サニーサイドアップ |
| 株式会社 ADK インターナショナル | 株式会社バクトル |
| 株式会社クロス・マーケティング | 株式会社永和システムマネジメント |
| 住友林業情報システム株式会社 | 株式会社 JTB プランニング |
| みらいコンサルティング株式会社 | 株式会社エイド・ディーシーシー |
| 株式会社 INA 新建築研究所 | 株式会社デジタル・メディア・ラボ |

■ 株式会社オロについて <http://www.oro.co.jp/>

オロは、アイデアとテクノロジーにより企業の内側と外側を強くするソリューションプロバイダーです。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP ZAC Enterprise の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、マーケティング・広報・採用などの対外コミュニケーションを総合的にデザインするサービスのことで、コミュニケーション戦略の立案から、web マーケティング、web インテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	http://www.oro.co.jp/
設立	1999 年 1 月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 251 人 / 連結 313 人 (2016 年 4 月 1 日現在)	
資本金	9,000 万円	
事業内容	ビジネスソリューション事業 ・クラウド ERP「ZAC Enterprise」(http://www.oro.co.jp/zac/) の開発・提供 ・クラウド PSA「Reforma PSA」(http://www.oro.co.jp/reforma-psa/) の開発・提供 ・企業向けシステムソリューションの提供 他 コミュニケーションデザイン事業 (http://www.oro.co.jp/cd/) ・企業と各ステークホルダーとのコミュニケーション戦略立案 ・WEB サイト戦略立案・企画・構築・運用 他	
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7 階
	中部支社	愛知県名古屋市中村区名駅 4-6-23 第三堀内ビル 9 階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル 4 階
	宮崎サポートセンター	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3 階
関連会社	中国	欧乐科技(大连)有限公司
	シンガポール	ORO Technology Singapore Pte. Ltd.
	ベトナム	ORO Vietnam Co., Ltd.
	マレーシア	ORO Malaysia Sdn. Bhd.
	タイ	ORO Thailand Co., Ltd.
	台湾	台灣奧樂股份有限公司